

2014 第 38 回 TOYOTA SL カートミーティング全国大会

鈴鹿サーキット 国際南コース

特別規則書

開催日: 2014年 11月 15日(土)・16日(日)

公 示

本大会は、一般社団法人日本自動車連盟(以下「JAF」という)の公認のもとに2014年 国際自動車連盟(FIA)の国際モータースポーツ競技規則と国際カート競技規則、それに準拠した JAF 国内競技規則、JAF 国内カート競技規則とその付則、および 2014 SL カートレース規則、本大会特別規則に従って開催される。

第1条 開催日: 2014年 11月 15日(土)~16日(日)
開催場所: 〒510-0295 三重県鈴鹿市稲生町 7992
鈴鹿サーキット 国際南コース

第2条 主催者: 一般社団法人 SL カートスポーツ機構(SLO)
〒456-0043 愛知県名古屋市中区神戸町 702
共催: 株式会社モビリティランド
特別協賛: トヨタ自動車株式会社

第3条 競技の種目と格形式
種目: スプリントレース 格形式: クローズド

第4条 大会組織委員会・審査委員会・競技役員
大会公式プログラムに記す。

第5条 大会参加申込方法・参加申込先

- 1) 郵送、事務局支払、Webエントリー(鈴鹿サーキットホームページカートレースWeb専用エントリー専用フォーム)より行う。
- 2) 電話ならびにFAXによる申込みは一切受け付けない。
- 3) 参加申込は、参加申込書に必要事項を完全に記載し、申込締切日までに提出しなければならない。
※ **参加料の支払いは、出場ドライバー決定(10月22日にホームページ上に発表)後に支払うものとする。Web エントリー者については精算メールが配信される。**

支払い期日: 10月31日消印有効(現金書留)、Web: 10月31日

- 4) 20歳未満のドライバーは参加申込書の誓約書(承諾書)に親権者または保護者の署名と実印の捺印とその印鑑証明(3ヶ月以内に取得したもの)を必要とする。(事前2年間誓約書・承諾書を提出済みの場合は不要)選手受付時までに完全に提出できないものは、いかなる理由があろうと競技に参加することはできない。

- 5) 参加申込先住所
〒510-0295 三重県鈴鹿市稲生町 7992
鈴鹿サーキットカートレース事務局(SMSC)
TEL: 059-378-3405
Web エントリー: 鈴鹿ホームページ専用エントリーフォーム
<http://app.mobilityland.co.jp/ms-entry.s/entryform/>

第6条 参加受付期間
2014年 10月 6日(月)~10月 15日(水) ※消印有効
Web エントリー
2014年 10月 6日(月)0:00~10月 15日(水) 23:59迄

第7条 開催クラス・車両規定・参加定員

開催クラス	TRY カデット	カデット オープン	ジュニア	TIA	SS	スーパー SS	レディス	SS レジェンド
シャーン	TRY 各モデル	SLO 認定 シャーン	TIA 各モデル		一般市販シャーン			
登録シャーン数 各クラス1基								
エンジン	KT100SEC Φ14.5mm テーパージョイント 装着	KT100SEC Φ19.8mm テーパー ジョイント 装着	KT100SD/KT100SC/ KT100SEC ※ 中学2年生以下 は SEC 限定 ※ 中学3年生以上は SL クラッチのみの装着可	KT100SD/ KT100SC/ KT100SEC	KT100SEC ※ デリバリー	KT100SD/ KT100SC/ KT100SEC		
タイヤ (ドライ)	YH SL-J	DL SL-FD		BS SL-07		DL-SLFD		
タイヤ (レイン)	YH SLO3	DL SL-W2		BS SL-94		DL-SLW2		
重量	110kg	130kg	140kg	145kg	150kg	145kg	150kg	
参加年齢	小学2年生以上	小学5年生 ~中学生	小学6年生以上	30歳以上	11歳以上	48歳以上		
参加資格	SL 規定 海外選手数名参加予定							
参加定員	各 34 台		各 68 台			各 34 台		
賞典	正賞 1位~6位							

※ 原則としてレース成立は 10 台以上エントリーあったクラスのみとする。
※ 状況によっては参加台数の枠を変更する場合がある。
※ 参加台数により賞典が制限される。

第8条 もてぎ・鈴鹿(MS)共済会

- 1) 鈴鹿サーキットにおいてスポーツ走行およびレース大会に参加出場するドライバーおよびピット要員はもてぎ・鈴鹿共済会に加入しなければならない。
- 2) MS 共済会は年間加入または暫定加入とする。
年間加入は SMSC, TRMC-S 会員として登録され、所定の共済会費を納めた者のみとする。…走行会員: 10,000 円 ピット要員: 4,000 円
暫定加入は当該大会(特別スポーツ走行、予選、決勝)のみ有効とし、参加申込と同時に加入申込ができる。…ドライバー: 3,000 円 ピット要員: 500 円
MS 共済会 保険金支給規定については、MS 共済会規約書に準ずる。

第9条 保険

- 1) ドライバー
参加するドライバーは SLO 安全協会への加入を必須とする。
未加入の場合は SLO のホームページより内容を確認のうえ加入すること。大会当日にカードが未着の場合は入会控えを用意しておくこと。
- 2) ピットクルー
オーガナイザーの付保する保険と合わせ、500 万円以上の有効な保険加入を必須とする。(但し、本大会は第 8 条 MS 共済会の加入が義務付けられているため、追加の保険加入は義務付けとしない。)

第10条 参加料およびピット登録料

- 1) 参加料 ※ドライバー MS 共済会費および消費税含む。ピットクルーが TRMC-S/SMSC 非会員の場合は別途第 8 条の共済会費が必要)

※ レディスクラスはエンジンデリバリー込み	TRMC-S/SMSC 会員	暫定会員
全クラス	31,000 円	34,000 円

※ 土曜日練習走行料・ドライバー前夜祭参加費・ピットクルー前夜祭参加費含む。但し、本人都合で前夜祭に参加しない場合であっても、参加料の前夜祭該当金額は返金しない。
ピットクルー追加 1 名 6,500 円(前夜祭参加費含む)。追加は 1 名まで。TRMC-S/SMSC 非会員の場合は別途第 8 条の共済会費が必要)
一般の方の前夜祭参加費は大人 5,000 円、小学生 4,000 円。
(前夜祭の事前申込は 10 月 25 日(土)まで追加・変更可能)

第11条 参加資格

- 1) 各クラスで定員を超えるエントリーがあった場合は、以下の優先順位にて参加受処理する。
① 2014 年 9 月末までの各 SL シリーズ暫定ポイントランキング上位者。
② ①で同ランキングの場合は平均参加台数の多いシリーズの選手。
- 2) 各シリーズランキング 10 位以内でも、規定した参加申込期間内にエントリーしなかった場合は参加できない。
- 3) レディスクラス、SS レジェンドクラスは先着順で受理される。
- 4) 参加者は 2014 年度有効な SL メンバースカードと SL メンバーブック、SLO 安全協会登録カードの 3 点を所持していなければならない。
- 5) レディス以外の参加者は、出場クラスの参加が可能な SL メンバースグレードを満たしていること。(2014 年 SL カートミーティング競技規則 第 2 章 競技参加に関する事項 4. エントリーの資格 参照のこと。)

第12条 参加特典

- 1) 2014 年 9 月 30 日現在の各 SL シリーズポイントランキング最上位者には SL 全国大会参加者助成金が支給される。(第 25 条参照)
- 2) SLO に認定されていないシリーズ、クラス、および不成立のクラス、また SLO 本部にレース開催報告がないクラスは対象外とする。

第13条 タイヤディストリビューション方法

- 1) 本大会で使用するドライタイヤの購入先ショップ名を参加申込書に必ず記載すること。ショップに所属しない参加者およびヤマハと取引のないショップは、鈴鹿サーキットより購入すること。土曜朝のタイヤデリバリー時間までに現金で精算すること。
- 2) ドライタイヤは主催者より土曜朝に配布、土曜夕方に回収・主催者が保管し、日曜朝に再度配布を行なう。(詳細スケジュール・配布方法については別途、公式通知で公示される。)回収の際はタイヤホルダーを使用することが望ましい。
- 3) 購入先ショップを指定した参加者は当該ショップにドライタイヤの代金を支払うこと。各ショップへは後日ヤマハモーターパワープロダクツ(株)より代金が請求される。

第14条 エンジンディストリビューション方法

- 1) レディスクラスのエンジンはデリバリーとし、慣らし済み、封印をしたエンジンを、主催者より 1 名 1 基配布する。封印部分の取り外しは禁止。配布以後の交換、修理要請は一切受け付けない。
- 2) その他詳細は公式通知に示す。

第15条 自動計測器

- 1) オーガナイザーが自動計測装置(トランスポンダー)を用意している場合、参加者は出走時にこの装置を車両に取り付けなければならない。取付を拒否した場合は、当該車両およびドライバーは出走を認められない。
- 2) 自動計測装置(トランスポンダー)の配布は、選手受付時に行ない、返却については各レース終了後1時間以内とする。また、参加者は、主催者が用意する自動計測装置の代わりに、自身で所有するMYLAPS社製「TranX160・TranX260・TranXPRO」(通称マイボンダー)を使用することができる。ただし使用する際は以下の項目を遵守すること。
 - ① 使用申請については所定の用紙にて参加受付までに行なうこと。
 - ② 計時委員長が判断し、競技役員により指示された場合は、直ちに主催者の用意する自動計測装置に付け替えること。

第16条 燃料

- 1) 使用するガソリンは、鈴鹿サーキット国際レーシングコースパドック内指定給油所で販売されるガソリンを使用すること。購入時に、購入証明書を受け取り、車検時に提出すること。営業時間は公式通知に記載される。
- 2) 燃料性能を変えるような装置の取り付けや、添加剤の混入は禁止。
- 3) 予告無く燃料の抜き打ち検査をする場合がある。それにより違反、失格となった場合は、検査費用の一切は参加者負担とする。参加者が未成年の場合は保護者、親権者が負担すること。
- 4) 採取用として各ヒート終了後燃料タンクに1リットル以上の燃料を残しておくこと。各ヒートに使用した潤滑剤(オイル)サンプルの提出を求める場合がある。
- 5) レディースクラス以外の各クラスに使用できる混合用オイルは、CIK公認オイルまたは引火点170℃以上(JIS規格の検査方法による)ものとする。

第17条 レースシステム

予選ヒートの有無、グループ分け、ヒート数、周回数およびファイナルヒート進出台数とその周回数は公式通知に示される。

第18条 予選・決勝ヒート最大グリッド数:34台

第19条 スタート方法

- 1) スタートは、「2014SLカートミーティング競技規則」第4章7に基づく。スタート方法に変更がある場合は、公式通知にて公示される。

第20条 賞典

正副賞の他に次の賞典が設定される。
(賞金からは1021%の源泉徴収税が差し引かれる。)

- 1) クラブ賞 各クラス上位10位の選手をクラブ毎にポイント集計して、上位クラブに盾と賞金を授与する。

賞典: 最優秀クラブ: 盾+15万円 2位: 盾+10万円、
3位: 盾+8万円 4位: 盾+7万円、
5位: 盾+5万円 6~10位: 盾+3万円

ポイント: 1位:10点、2位:9点、3位:8点、4位:7点、5位:6点…10位1点
地区によるハンデキャップ:

クラブの本拠地所在地により取得ポイントが調整される。

三重・奈良 70%
大阪・和歌山・愛知・岐阜・京都・滋賀 80%
鳥取・岡山・静岡・長野・石川・富山・兵庫・福井 100%
島根・広島・山口・四国四県・関東・山梨・新潟 140%
九州・東北 200% / 北海道・沖縄 300%

なお、クラブ賞の対象となるための条件は次の通りとする。

- ① クラブ名が個人名でないこと。
- ② 2名以上の参加があること
- ③ 地元のシリーズ戦でも使用されているクラブ名であること。
(臨時、単発のクラブでないこと)

2) SLカートスポーツ機構賞

成績に関わらず大会での活躍が認められた選手に授与される。

最優秀ジュニア賞(15才以下) 盾+副賞

最優秀レディス賞 盾+副賞

ジェントルマン賞(40才以上) 盾+副賞

第21条 大会の延期および中止

オーガナイザーは大会審査委員会の承認を得て大会の一部あるいは全部を延期、中止する事ができる。大会の全部を中止あるいは24時間以上延期する場合、参加料は返金振込手数料を除き全額返還される。ただし保険料(MS共済会費)は返還されない。なおエントラント、ドライバーはこれによって生じる損失についてオーガナイザーに抗議する権利を有しない。さらに、オーガナイザーは大会審査委員会の承認を得て大会の内容を変更する権限もあわせて保有するものとする。これに対する抗議は認められない。

第22条 公式通知の発行

本規則書に記載されていない競技運営上の細則や参加者に対する指示、本規則書に生じた必要指示事項は公式通知によって示される。
公式通知は、以下の方法によって参加者に通知される。

1. エントラントもしくはドライバーの住所へ郵送される。
2. 大会事務局に掲出される。
3. パドックの掲示板に掲出される。
4. ドライバーズブリーフィングで指示される。
5. 緊急の場合は場内放送で伝達される。

第23条 ピット・パドック、駐車エリア使用に関して

- 1) 各チームに割り当てられるテントスペースは基本1台あたり3m×3mとする。
- 2) ピット・パドックは火気厳禁。タバコ等火気を取り扱わないこと。
(タバコは指定された場所で喫煙すること。)
また、ピット・パドック使用後は責任をもって清掃すること。
- 3) 競技車両のピット・パドックでのエンジン始動は禁止とする。エンジン始動場所(暖機エリア)については公式通知にて場所・方法を指定する。

第24条 負傷時の医務室受診義務

負傷した際は必ずサーキット内医務室の診断を受けなければならない。
受診していない場合、MS共済会の適用から除外される場合がある。

●負傷時の指定病院

- (1) 鈴鹿中央総合病院 三重県鈴鹿市安塚町山之花 1275-53 TEL:059-382-1311
- (2) 鈴鹿回生病院 三重県鈴鹿市国府町 112-1 TEL:059-375-1212
- (3) 三重県立総合医療センター 三重県四日市市大字日永 5450-132 TEL:059-345-2321

第25条 助成金

ブロック	シリーズ名	開催場所	助成金
北海道	ARK	カートランドARK	159,000円
	雨竜	雨竜サーキット	155,000円
山形	カートソレイユ最上川	カートソレイユ最上川	66,000円
宮城	SUGO	SUGO西コース	69,000円
栃木	フェスティカ	フェスティカサーキット栃木	47,000円
	もてぎ	ツインリンクもてぎ 北ショートコース	50,000円
茨城	イタコ	イタコモータースポーツパーク	47,000円
埼玉	CA KART RACE	サーキット秋ヶ瀬	39,000円
群馬	HARUNA CUP	榛名モータースポーツランド	39,000円
千葉	茂原 WEST-CUP	茂原ツインサーキット	42,000円
	NTC CUP	新東京サーキット	41,000円
神奈川	大井松田チャレンジカップ	大井松田カートランド	31,000円
長野	あずみ野	サーキットあずみ野	26,000円
静岡	APG CUP	オートバライダイス御殿場	29,000円
	つま恋	つま恋カートコース	18,000円
愛知	幸田	幸田サーキット YRP 桐山	9,000円
	石野	石野サーキット	9,000円
三重	レインボー	レインボースポーツ	5,000円
	中日本	カートランド三重	4,000円
岐阜	鈴鹿	鈴鹿サーキット 国際南コース	3,000円
	瑞浪	フェスティカサーキット瑞浪	12,000円
滋賀	琵琶湖	琵琶湖スポーツランド	10,000円
奈良	名阪	名阪スポーツランド	6,000円
大阪	生駒	スポーツランド生駒	10,000円
	大坂	堺カートランド	13,000円
兵庫	たからづか	たからづかカートフィールド	13,000円
	神戸	神戸スポーツサーキット	16,000円
広島	弘楽園	カートランド弘楽園	37,000円
	KPH	カートピスタヒロシマ	44,000円
山口	ナチュラ	ナチュラサーキット	54,000円
	柳井	柳井スポーツランド	47,000円
福岡	北九州	北九州カートウェイ	64,000円
	A-ONE	エーワンサーキット	69,000円
熊本	中九州	中九州カートウェイ	74,000円

① 2014年9月30日現在の各シリーズランキングポイント最上位者に対して、上記の参加助成金を支給する。助成金支給対象となるSLシリーズは9月30日現在、年間開催予定の2分の1以上の戦数が、SL認定成立台数以上によって消化されていることを条件とする。尚、この条件に開催戦数が満たない場合はSLKCとシリーズ戦主催者が協議して決定する事とする。

② 本大会において不成立により他クラスとの混走を行う場合は、上記①の支給条件を前提として、50%の参加助成金が支給される。

※参加助成金は、土曜日の大会受付時に支給される。参加助成金支給対象者は参加受付に、印鑑を必ず持参すること。

※当日不参加ならびに選手参加受付時に参加確認出来なかった場合は参加助成金の支給および参加料の一部返還はされない。なお、参加助成金は額面より10.21%の源泉徴収税を差し引いて支給される。

参加助成金支給額の判定に対しては一切の抗議は受け付けない。